伯剌西爾時報

發行所　伯剌西爾時報社
電話　七・四六七〇
社長　黒石清作
Director　M Sameshima
購讀料　一ヶ年　六十鈃
半ヶ年　三十鈃
廣告は御照會次第御返信

珈琲
サントス四級　十キロ　ノミナル
リオ七級　一二、六〇〇

爲替
對日　四、六六五
對郷里送金　五、八一〇
對米　一九、七七〇
對英　八〇、〇五〇

佛にスペインも加へ
歐洲新秩序建設の下工作
ヒ總統、更にフランコ將軍と重大會見

Hitler e o General Franco conferenciaram em Hendaya.

【伯林廿三日發】ユー・ピー急電によれば、本日午後四時から二時間に亘つてヒットラー總統とフランコ將軍は、佛西國境のフエンテラビーヤに於て會見することになつたが、既にリッペントロップ外相と、スネール外相は、コルチアールに於て會見を行つた

右に關し、伯林政府筋では、ドイツは茲三十六時間内に歐洲大陸の一大轉換を行ひ、チアーチル英首相の聲明に應へるであらうとの公表を行つた倫敦市外交消息通からの確かなる報道によれば、獨、佛、西三國間には、次の如き骨子を以て協定が成立するものと見て居る

英本土總攻擊 實行方策も協議

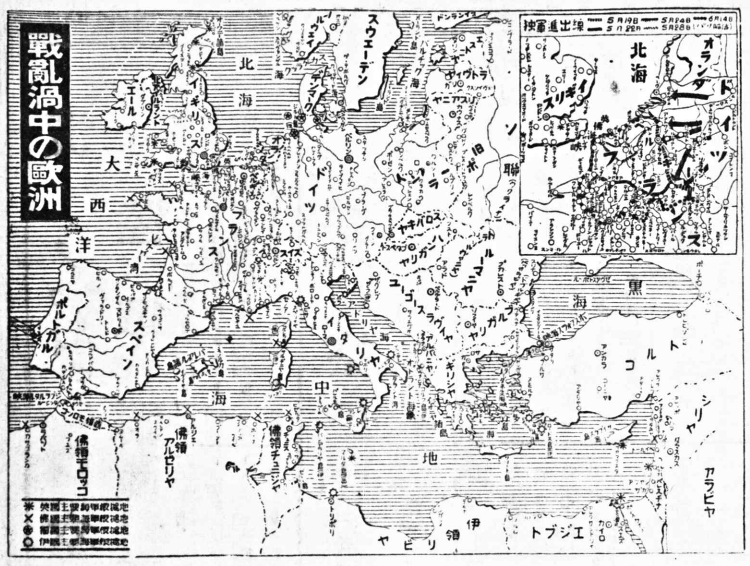
一、佛、西兩國は地中海に於て獨伊の對英政策に協力すること

二、豫て準備中の英本土總攻擊を愈々實行すること

三、獨逸はルーマニヤ在住十八万乃至二十万の兵を以つてブルガリヤを橫斷、電擊的にギリシヤ及びトルコに進軍し、それより南下してエジプト及びスエズを衝くこと

四、エジプトにある伊國軍は、再び猛攻擊を開始すること

寫眞　上　ヒットラー總統　下　フランコ將軍



全歐洲を大同團結
ヒットラー・ラバール會談の重點

海外通信の論評

【伯林二十三日同盟】ヒットラー、ラバール會談に關し獨政府筋と密接な關係あるドイツ海外通信は次の如き論評を加へ會談の重點が對英戰爭に關聯して歐大陸の大同團結を目指す新たなる積極的外交攻勢にある事を示唆してゐる、現在戰爭を行つてゐる二國の首腦政治家が會議するといふ事は其の重要性の並々ならぬものを物語るものである、休戰條約締結以來フランス國内にはドイツと協力して行くべしとの意見が多いが、今次會談の目標が單に講和の問題が取扱はれる程度の事務的問題でない事は明瞭で、獨佛關係を如何に振り當て、行くかと云ふ問題がヒットラー總統の考へてゐる點であらう、獨外務省筋では此の會談こそはチャーチル英首相の演說に對する返答である、ドイツがフランスを滅亡せしめる等と云ふ意志を有して居ない事を表明したものであると見てゐる、從つて今回の會談を獨佛單獨の媾和條約の締結とか、佛領植民地問題の討議であるかの樣に想像するのは誤りであつて、全く獨伊樞軸兩國が豫てより行つて來た歐洲新秩序建設に關する外交攻勢の一環をなすものであると見る事が正當であらう

米の戰爭不介入を確約
ル大統領 フイラデルフイアで演說

【フイラデルフイア二十三日同盟】ルーズベルト大統領は二十三日、當地に開催された民主黨地方大會で、米國の參戰回避を繰返し確言した後、共和黨側の選擧戰法を駁擊、大要次の如く述べた

予は飽く迄米國を外國間の戰爭に介入せしめざる事を確約する、共和黨側は選擧戰に當つて勝手に誤まれるステートメントを發表してる樣だが、これは言論上の電擊戰といふべく正に獨裁者達の宣傳方法を眞似てるものと云はねばならない

獨伊佛三國協力案内容

【紐育二十三日同盟】羅馬よりの情報に依れば、ヒットラー總統はラバール佛副首相との會見に於て、獨伊とフランスの關係を調整し、今後の戰爭遂行上三國を協力者の立場に置かんとする案を提示したと謂はれるが、傳へられる案の要旨は左の通りである

一、ラバール副首相は佛政府内で更に大なる權限を扶與される
一、佛政府官吏は、獨軍占領區域内に於ける行政上の職務に復歸する
一、獨逸は一定の方針に從ひ、フランスの國内再建を援助する

佛海相ツーロンへ

【ビイシー廿三日同盟】ダルラン佛海相は佛艦隊檢閲の爲め廿三日ツーロン軍港に向つたが、一方チユニスのビゼルタ港にある佛地中海艦隊は待機命令が發せられたと傳へられ、獨佛新交涉の折柄、佛海軍の動きが注目されてる

時事評論

ヒットラー、ラバール、フランコ會談を外電が報じた。ヒットラーは目前の敵兵とその背後にある强大勢力に備へて豫てから懷抱する全歐洲の地固めとそれによる大英國打倒を目論む準備工作への一石を投じたものと觀測される。右三國代表協定の結果地中海は固より南太平洋方面に迄影響する處少くないであらう。先づ佛領内にある地中海南太平洋の海空軍根據地及びスペイン領の大西洋沿岸遠く西アフリカのカナリヤ諸島の海空軍基地を自由に使用し得る事となる結果はドイツが大西洋上で英商船隊を脅かし、伊西兩國は地中海とジブラルタル制覇を行ふ。また一面獨西の艦隊が大西洋に出で英本土、印度より遠く南米の線に亘り英の通商遮斷も可能となる、その上ヒットラーは、日獨伊に加へて佛、西、ソ聯の六大國同盟を企圖してるとも謂はれ若しこれが成立の曉、大英帝國は全くの孤立に陷り、壞滅することは必至である。

生糸相場

【東京二十四日同盟】濱糸前寄り一・四四七、一・四三三、一・四二二、一・四〇六、なし、一・三九四

フランコ將軍 佛國境某地へ向ふ

【東京廿四日同盟】マドリッドよりの非公式情報によればフランコ統領は、スネル外相、ストラー駐西獨大使を帶同、十三日夜マドリッド發、フランス國境某地に向つたと謂はれる、フランコ統領の出發は恐らくラバール會談と關聯あるものと見られる

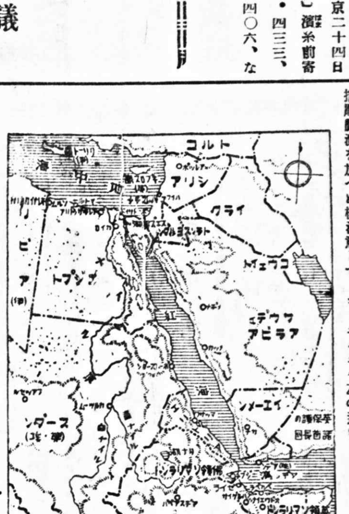
ヒ總統と會見重大協議

【伯林廿三日同盟】ヒットラー總統は、二十二日ラバル佛副首相と會談を行つたが、引續き二十三日フランス、スペイン國境でフランコ統領と會見し、軍要協議を遂げた、會談に就ては同日午後十二時獨逸當局から簡單に次の樣なコンミユニケが發表されただけで、其の詳細に就ては一切言明なく、又記者團に對しても揣摩臆測を加へぬ樣注意してるが、フランス、スペイン兩首腦との會談の核心が政治、軍事の何れにあるとするも、對英攻擊に關係ある事は疑ひなく、近日中に其の具體的成果が現れるものと窺知され政界の注目を惹いてる、獨當局コミユニケ左の通り

ヒットラー總統は二十三日スペイン統領フランコ將軍とフランス、スペイン國境で會見をとげた、會談にはリッペントロップ、スネル兩國外相も同席し、友好提携の精神に基き協議が進められた

ポートサイド爆擊さる

【ローマ廿三日同盟】イタリー海軍爆擊機隊が、スエズ運河の入口、ポートサイド港を爆擊した旨發表した、因みに同港爆擊は今次開戰以來最初のものである



自家用除き
販賣米を國家で管理
米穀管理規則 十一月一日より實施 公布

【東京二十四日同盟】食糧確保の見地から農林省では、本年產米に對し農家の自家保有米を除く全販賣米を國家管理下に置くべく、過般來準備を進めてたが、愈々二十四日米穀管理規則を公布、十一月一日より實施する事となつた、是が要點は

一、本年度產米中農家に於て消費する自家用飯米を除き他は全部國家管理米として政府の管理下に置く

一、農家の自家保有米標準數量は東北（北海道を含む）關東、北陸、東海、近畿、中國、四國、九州の南部六區、別に一消費單位當り標準消費高を算定し、是を基礎として年齡別一人當り消費高を決定、當該家族の構成人員に應じ產出せる一ヶ年分の數量を保有米とする

一、各道府縣の一消費單位當り標準消費高は、昭和十二、十三、十四の三ヶ年に於る農家產米消費高より產出せる一消費單位當り消費高の三ケ年平均を基準とし、是に全國平均の一消費單位當り消費高及び各地方の事情を參酌して定める

一、種籾及び屑米は保有米の計算より除く

一、米作に從事する十五歲以上の者は、地方事情に依り男子三割、女子一割迄の增額をなす

一、味噌、醬油、甘酒等に使用する物、一家族一年分所用量の一歩を追加する

一、管理米たる米穀に對しては、管理米證印を押捺し地方長官の指示に依り指定倉庫に寄託するか、又は所有者に於て保管する

一、本規則は沖繩縣には適用しない

等であり、右米穀管理實施要綱は二十三日農林省より各地方長官に對し通牒を發したが今後道府縣別の具體的割當數量決定迄には若干の時日を要するので、決定前に於ても管理米の一部として便宜强制收用する樣指導方を通達した

石黒農相談話發表

【東京廿四日同盟】政府は戰時下に於ける食料問題の重大性に鑑み、去る九月十七日の閣議に於て昭和十六年度米穀對策に關する件を附議決定し米穀事情に應じ外國米の輸入をはかると共に內地米については共同の國家管理を斷行する事となり、臨時米穀管理要項を發表、此が諸施設の爲め總額千八百三十一万二千二百四十一圓の支出を決定したが、その後農林省では本要項に基き円滑なる集米方策に付き其具體策など協議中であつたが、愈々廿四日附で米穀管理規則を省令として公布、十一月一日から實施（沖繩縣を除く）する事となり、廿三日これに關する實施要項自家用消費米の豫定額に石黒農相談を發表した

管理規則の骨子は米穀生產者又は小作料として米穀を受ける地主につき、別に定むる基準より自家用消費米を算定し、それ以外の米穀の全部を管理米として、政府の指定倉庫に納め、政府は此の中から必要量の政府米を買ひ上げんとするもので、その實務には地方長官と市町村農會が當る事に內定してゐる、而して管理米の數量、政府買上げ米の數量と時期に就ては廿九日米穀統制委員會に諮問決定の筈であるが新米穀對策は政府が近く定むる恒久的消費準備方策と併せ愈々官民一致の體制で軌道を辷り出したものと云へやう

ビイシー佛政府 佛印へ經濟的自治權與ふ

【紐育二十三日同盟】ネビシー放送局が二十三日獨逸よりの放送を傍受したところに依るとビイシー政府は佛印に對し、日本との關稅及び經濟的諸問題に關する總ゆる事項を獨斷で決定し得る自治的權限を扶與したと謂はれる

南米諸國の再軍備 米は援助の用意有す
ノックス海軍長官語る

【華府二十三日同盟】二十三日の海軍省會議では、比島其の他太平洋諸島の防衛問題に質問が集中されたが、ノックス海軍長官は、これに答へつて次の如く語つた

米海軍としては、太平洋に於ける米領諸島に米國國旗が揭げられる限り、これが防備に當る事は當然である更に米國は南米諸國の再軍備を援助する用意を有するのである、尙米海軍は目下の處交戰の目的で軍艦をオーストラリヤ又はシンガポールに派遣する意向は持つてない

綿布相場

【東京二十四日同盟】六三〇、六二〇、五四〇、三〇〇、七一〇

阿部大使歸國の途につく

【上海廿四日同盟】阿部特命全權大使は廿四日午前十一時出帆の郵船龍田丸で歸朝の途についた

電擊

◎英國は愈々兵隊が尠くなり四十才の老兵も引張り出すことになつた。

◎ウイルキ大統領候補がシカゴで頭から湯氣を立て、大演說中、聽衆の中にあつた一野球選手が同候補目掛けて鷄卵を投げつけた處美事頭部に命中、黃水擧げて大憤發したと。

◎支那中央政府が重慶政府へ和平提案を行つたと堀内駐米大使が桑港で語る。

◎建川新大使モスクワ着、對ソ外交の新展開目指して待つ。

◎米穀管理規則公布さる。米の食ひ放題なんてことが聊か野蠻じみてゐた、新體制下國民訓練の警誡に結構。

◎阿部大使東京へ向つて出發、再び歸任の日は何日頃か。

◎スエズの要衝ポートサイド伊空軍に爆擊さる。同運河もやがて獨伊に制壓されん。

あばれ大名
久我莊多郎 作

（二百三十六）
（どくろ船）（一ノ四）

江戶で

「―――」

「伊勢山田にあつた大岡忠相どの。田舍奉行として朽ちさすには惜しい人物とあつて、中央政廟へお呼出しになつたのは、昨秋のことにございます。その忠相どのゝ就役第一の仕事として、いさゝか派違ひながら、たゞ今密貿易狩の總捕物が行はれてをりまする。百餘年のあひだ斷然十手のはいらなかつたといふ海の罪惡の世界へ旋風的に法網がひろげられてゐるのでございます」

「―――」

「これまで申上げれば、殿には最早、御諒解のこと、存じますが―――」

「―――」

頼昭は默つてゐる。いや、頼昭には、いふべき言葉がないのである。やつぱりその件であつたかと胸をたゝかれて、たゞもう心が痛むばかり

その姿を、ぢッと見上げてゐた五左衞門

「越前守忠相どのが、町奉行の身で殿を御糾問なさる理由が、おわかりでございませう?

この五左衞門に惜まれる汚點の附きましたことにござる。由緒あるお家に、一箇の殿の御心中が測り兼ねまする」

「―――」

「御幼少の頃より、御英邁にわたらせられました殿にござりました。それが―――如何なる天魔の魅入りしことか、密貿易賊を御庇護あそばされてゐるとは―――」

「―――」

「五左衞門の迂濶、今日までそれを存じ上げずにゐたことは、五左衞門が生涯の不覺にござります。が、殿ッ！　十二万石のお家を、如何なさる御所存にござりますか？　御仁慈深き殿にして、幾百の臣下たちの行末を、お考へあそばされずにゐたのでござりまするか?」

五左衞門は、膝を乗り出した。取りすがらんばかりに、頼昭に迫るのである。これは痛いところだつた。頼昭は、苦汁を舐めてゐるやうな顔色で、默々としてゐたが――急に、身をひるがへした

「殿ッ――」

と、悲痛に呼びかける五左衞門を振顧ることもしないで、足音も荒く寢所へはいつてしまつた

◇

伊勢の國の僻地で、孜々として鍛へられた修練が、いま江戶の名奉行大岡越前守忠相として實を結んだのである。何よりも公明正大、との信念が今日の忠相を築き上げた。伊勢山田の田舍奉行で朽ちさせるには惜い人物と、人は噂した。が、山田の一地方から中央政廟の下へ榮轉したといふのは、異常な名譽である上に、江戶町奉行所の大任を命じられたことは、破格の冥加であると、忠相は思つてゐる

それだけに、碎心の御奉公が約束されてゐるのだ。昨秋就役以來忠相は目ざましい活動をつゞけた中でも、俄然として、人々の耳を驚かしたのは、彼がはじめてじやがたら風の旋風だ。つまり大がゝりな密貿易狩の總捕物である。江戶の南町奉行のうちに坐つてゐて、全國の――しかも海の外にある賊團の跋扈な根據を突くなどいふことは老中たちにも、最初は、空漠な理想にすぎないと見くびられてゐた。しかし、忠相の無動無言の態度は、百餘年のあひだ斷然十手のはいらなかつた海の罪惡の世界へ、おそろしい『じやがたら風の旋風』を送つた。そのひろげられた法網には、たちまち幾十幾百の惡の魚がかゝつた。

慌し！フィリッピンの空氣
陸海軍首腦部の重要會談

【マニラ廿四日同盟】セーヤー比島高等辨務官は廿三日午前ケソン大統領及び駐比米國陸軍司令官グラナート少將、同海軍司令官スミーリー中將を招致して重要會談を行つた、會談の内容に關しては何等發表されないが、現下の極東新情勢に對應、比島防衛並に準戰時體制に處する諸政策につき協議を遂げたものと見られる、尙一日上海に到着したハート米國亞細亞艦隊司令官は廿二日午前セーヤー高等辨務官、ケソン大統領を個別的に訪問意見の交換を遂げた

比島へ！
米の陸軍航空部隊
二中隊の移駐決る
陸軍當局正式に發表

【ワシントン廿三日同盟】米陸軍省當局は、廿三日米陸軍航空隊の比島移駐に關し、次の如く發表した、

陸軍はミシガン州セルフィリッジ飛行場並にカリフォルニヤ州ハミルトン飛行場に駐屯する第十七及び第廿兩追擊機中隊をそれ〴〵比島に移駐せしめる事となつた、第廿中隊は十月末に又第十七中隊は十一月中にそれ〴〵サンフランシスコを出帆する豫定であるが、兩中隊共各々百六十名の將兵から成つてゐる

獅子奮迅
獨の荒鷲

【ベルリン廿三日同盟】獨逸軍司令部發表

一、我が攻擊機隊は廿三日も引續きロンドンその他重要軍事目標に對して、晝間爆擊を敢行し、夜に入つてもロンドン及び英國工業中心地を攻擊、コベントリー、バーミンガムの重要軍事施設を爆破した

蘭印の飛行機用ガソリン
英の買占め說は嘘傳
―通商局長正式否定

【バタビア二十三日同盟】英國の蘭印產ガソリン買占め說に就き、ファンホーグストラーテン通商局長は、曩に新聞記者團に對しこれを否定した言明を行つたが、同局長は、二十三日、更に我が齋藤總領事に對し右の說を正式に否定、英國がロンドン情報の傳へる如く、ラン印產航空機用高級ガソリンを獨占的に買附けつゝあると云ふが如き事實は全然存在しない旨、通告し來つた、他方當地有力紙ニュースブラットは二十二日附紙上に去る二十日英國B.B.C放送局が、日ラン會談決裂說を放送したのに對し、これを頭から否定した記事を揭げ『斯る放送は全く問題とするに足らぬ』と一笑に附してる、又リットマン宣傳局長は、二十二日、日本人記者團との會見に於て、ラン印は今や殊更に事實を歪曲した各種の外國宣傳に直面するに至つたと說明した

東亞經濟懇談會
朝鮮代表參加決る

【東京廿四日同盟】朝鮮に於ても諸般の情勢にかんがみ汎く朝鮮商議が、日滿實業協會と協力、東亞經濟懇談會を設立すべく鋭意準備中であつたがこの程各方面の諒解を得るに到つたので、來る十一月廿二、三日の兩日、東京で開催の第二回東亞經濟懇談會に參加すべく目下結成準備を急いでゐるが、右委員會は財界及び經濟界の巨頭を網羅する事となり來月初旬頃には發會式を擧行の筈である

大内山に瑞兆
仔鶴二羽孵る

聖市フォリヤ・ダ・マニヤン紙は、東京發通信として、次のやうな「傳說」と題する記事を揭載してゐる

天皇陛下には最近非常にお慶びの御様子に拜される、と云ふのは宮城に一羽の鶴が巢籠り、玉子を二つ生んだ、卵は宮廷警護員に晝夜監視され、やがて二羽の優雅な仔鶴に孵つた、日本の昔からの傳說により、長壽と繁榮の象徵として陛下お慶びの御原因である、この報せにより天皇、皇后兩陛下、照宮様方がこの鶴の巢をお訪ねになつた、日本の傳說によれば、鶴は千年生きその來訪は幸福のシンボルとされてゐる

…フオリヤ・ダ・マニヤン紙報ず…

七つの海に響く竹刀の音
鍛ふ商船々員の日本魂

【大阪發】日本海員たるものよろしく武道修練により心身を鍛へ上げねばならないとあつて、第一次世界大戰後日本郵船、大阪商船とも殆んど兩社所屬の全船舶に相當數の劍道具を備へつけたが、どうしたわけか二十數年といふものは各船ともいつこうに活用するものなく

船艙の奥にしまはれたまゝ〝魂の入らざる竹刀〟のなげきをもちつゞけてきたたま〳〵際會した新體制確立の秋に兩社ともやつとこの劍道具の存在を想起、まづ大阪商船本社では近々同社の傘下にある全船長へ檄を飛ばし

「高等普通海員の別を問はず、また航海中碇泊中なるにかゝはらず、業務に支障を來さないかぎり全船一體の劍道修行を行ひ日本海員としての眞面目鍊成につとむべし」

との指令を發することになつた、同社では

七洋制覇をめざす日本船員として外國の港々に入港の際上陸しては買物したりはては酔つ拂つたりする從來のごときマドロス氣質は斷乎として一掃、たとひ英領や米領の港に碇泊中であらうが竹刀一閃、裂帛の氣合に戰時下日本精神を示すべきだとしてをり、このため近くさらに神戸山本通の同社商業報國會内及び省線甲子園口驛北の商船寮の一部にそれ〴〵がつちりした劍道場を新設することをも決定した

日本郵船でも永らく塵埃に埋もれてゐた劍道具に全く相濟まないとあつて早々に具體策を講ずるが

遠洋航路をもつ國際、川崎、三井、山下などの各船會社とも海洋において船員に日本魂を發揚させるには劍道が恰好だとし船内道場をつくる機運がたかまつてをり、これが監督にあたる大阪遞信局でも注目してゐる

〝靈峰と取組む一年間〟
映畫「富士」完成へ
觀光局廣く海外へ紹介

【東京發】あらゆる角度からカメラに收めた〝靈峰富士〟の姿を通じて日本の誇る自然美とそれに育まれた不動の日本精神とを廣く海外に傳へるため鐵道省、國際觀光局が昨年夏から二年越し苦心の撮影を續けてゐた映畫「富士」がいよ〳〵近く完成する、この撮影が開始されたのは昨年七月、演出撮影各一名、助手二名といふ小人數の撮影隊は現地に出張してこの一年間を文字通り富士山と起居をともにし「影富士」「御來迎」などの神秘な景觀や四季刻々に變つてゆく山貌、さては嶽麓農村の生活、風俗、富士山の神靈木花、開耶姫に捧げる吉田口の〝火祭り〟をはじめ〝お山開き〟〝お山終ひ〟などの行事、慣習まで富士をめぐる一切の紹介を輯錄したものだ

これに費されたフイルムは十四万フィート、當の富士山の高さの實に十數倍といふ長尺、撮影隊は夏から秋へ嶽麓をめぐつてたくましい銃後農村の姿をとらへたり、あるひは嚴冬零下四十度近い山頂觀測所にたてこもり三脚に凍る身をしがみつかせて突風と戰ひながら全山氷に包まれた冬富士に立向ふなど「日本紹介」戰士のかくれた幾多の勞苦がこのフイルムのかげに祕められてゐる、今十月ごろには作曲、各國語版を錄音して完成、聖戰第四年從來の觀光宣傳から國力宣傳へ邁進する觀光局からおくる力強い日本紹介に映畫として廣く海外へ出すことになつた

〝オットセイに脅威〟
我方保護條約を廢棄
三ケ國に對し通告發す

【東京二十四日同盟】オットセイの濫獲を防止する爲め、明治四十四年日、英、米、ソ間にオットセイ保護條約が締結されたが、其の後オットセイ增殖する一方で我漁業への被害尠からず、由つて日本は大正十五年右三國に對し同條約の改訂方を提議したが、米國の反對で實現するに到らなかつた、然し乍ら我國の如き漁業國にとつては、被害の增大を此の儘默視する能はず帝國政府は遂に二十三日右條約第十六條の規定に基き關係國に對し、一ケ年の豫告期間を以て、是が廢棄を通告し併せてオットセイの保護については別個に合理的協定を討議締結する樣提議した

合併成つた
日滿 東北 兩アルミ會社

【東京廿四日同盟】日滿アルミ（資本金二千万円）並びに東北振興アルミ（資本金一千万円）の兩社は、資本及び技術關係が同一なる處から豫て合併計畫中であつたが、兩社の交涉成り、廿四日の重役會に於て正式決定する事となつた、然して合併の形式は、兩社を解散し、一割一歩の比率を以て、資本金三千万円、興亞輕金屬會社を設立するにあるが、これは同じく國產原料を處理する東洋アルミ、日東科學、大阪工業、國際朝田科學等の國產會社統合の第一歩として注目される

南洋局
南進政策の積極化
來月早々開設決る
局長に齋藤音次郎氏內定

【東京廿四日同盟】廿三日の樞密院審查委員會で審議された「外務省に南洋局設置」の件は近く樞府本會議の正式可決を俟つて、來月早々實現を見る事となつた、右新設局は東亞共榮圈の確立と南洋問題の重要性に鑑み設置される事となつたもので、二課を以て構成しラン印及びマレー半島、ビルマ、泰國、佛印關係の事務を擔當、開設費は約十万円が計上されてゐる、局長には前駐バタビア總領事齋藤音次郎氏が內定してゐる

安南兵と土民與し
佛印に叛亂勃發！
泰國セリー紙は報ず

【バンコック廿四日同盟】泰國セリー紙の報道に依れば安南兵の叛亂はカンボジヤ地方に迄擴大し、最近安南兵とカンボジヤ住民が暴動を起し、同地方の土民兵と衝突し、双方多數の死傷者を出したと謂はれる、叛亂軍は一時カンボジヤの首府プノンペンの重要政府機關を占領したが、プノンペンの市民は逸早く北方のコンポン・チヤム及びコンポン・トム方面に避難したと謂はれる

陛下に拜謁仰付られ
武勳談の種々を言上
歸還將星連晴れの一日

【東京廿四日同盟】天皇陛下には、廿四日安藤中將以下歸還九將軍に對し、拜謁仰付けられ、更にこの日正午豐明殿に閑院元帥宮にも御臨席の下に、九將軍並びに曩に歸還した桑木崇明、谷口元治郎、酒井鎬次、井關隆昌、柳下重治、中井良太郎各中將を召され東條陸相、杉山參謀總長、山田敎育總監、寺內大將以下各軍事參議官、阿南次官、澤田參謀次長、松平宮相、百武侍從長、蓮沼武官長以下側近等も召され、御慰勞の思召により、午餐の御陪食を仰付けられた、終つて千種の間に於て茶菓を召されつゝ、親しく御歡談を賜り、將軍等は恐懼武勳談などを言上したが、陛下には天機麗しく入御あらせられ、一同は感激愈々深く宮中を退下した

英空軍
獨へ反擊

【ロンドン廿二日同盟】英空軍省發表

英空軍は廿一日夜北方はベルリンより南方は北部イタリアに亘る廣範な地域に亘り空襲獨軍の對英上陸作戰基地其他に大爆擊を加へた

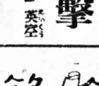
生糸相場

大阪後場寄り〇七
六、五五一、なし
六一〇

豫備役陸軍少將
片野定見氏

【東京廿四日同盟】豫備役陸軍少將片野定見氏は、廿二日午後四時マラリヤ病のため、東京市杉並區和泉町自宅で逝去した、享年五十五、少將は昭和十二年支那事變勃發後間もなく部隊長として出征、北中南支各戰線に活躍、特に徐州會戰で偉勳を樹てた、此間に病魔に冒されたが、高粱殼を敷いた荷車の上で部隊の指揮に當つた事は當時傳へられた挿話である、十四年〇〇指揮官に補せられて赴任の途中病のため危險、同年十二月豫備役仰付られ爾來自宅で療養中であつた

余録



◇數千の獨落下傘部隊が英本土眺んで佛海岸に待機してるから獨の英本土上陸近しと紐育から放送

今や大統領選擧戰に血眼のル大統領一昨日ラヂオ通じて米國は外國から攻擊されない限り兵力は動かさないと全國へ放送した

◇伊空軍がアラビヤの米人所有油田を爆擊したと米が怒つてゐる

◇全歐洲から嫌はれたユダヤ人遂にポルトガルからも閉出された

◇ペタイン佛首相、獨伊の歐洲新秩序建設に協力の決意を披瀝したと

◇來月早々ルーマニヤ首相がローマ訪問、次で伯林へも赴き、獨伊との提携に關し協議を行ふと、ルーマニヤ愈々獨伊の傘下に入る譯

世界一流の家庭雜誌
主婦之友
九月號

本日到着

ブラジルの皆様に急告！

新體制下に於ける躍進日本の眞姿を載せて『主婦之友』九月號、只今到着致しました。日英、日米問題に絡んでスパイのデマ宣傳亂れ飛ぶ時、海外の皆様！一人殘らず『主婦之友』を御覽ください。日本の正しい姿が新秩序建設の躍動が誌上に滿ち溢れてをります。毎號賣切れの折柄、お買損はぬやう今すぐ近所の書店でお求めください。

書店に不便な方は直接本社にお申込みください。御購讀料は一年分十五圓（送料共）です。

定價六十錢

東京神田 主婦之友社
當地書店一同

新連載小說
妻の幸福　竹田敏彥
銃後の家庭小說
人生の嵐を强く生き拔く妻の幸福を描く巨匠の力作！『母は強し』以上の傑作です。

野戰病院　大嶽康子
大嶽看護婦の生ける記錄！愈々讀者の魂を打つ！必讀

主婦之友特派
中支戰線從軍記　棟田博
炎熱の漢口より愛國の熱情と感激の從軍記第二信

悲劇小說　結婚指輪　小島政二郎
明朗小說　太陽先生　獅子文六
青春小說　曉の合唱　石坂洋次郎
熱愛小說　未亡人　吉屋信子
純情小說　白衣の天使　鈴木彥次郎

救癩の白衣の天使の座談會
青春を病者に捧ぐ白衣の天使の感激談

上海の家庭生活を語る座談會
上海在住十五年三十年の日本婦人の體驗談

軍神乃木大將夫人の生涯
肉親の姪が語る貞淑にして情愛深き夫人の生涯、これぞ眞の武人の妻！日本婦人の眞姿を描いた珠玉篇海外の皆様必讀ください。

近衛文麿公　尾崎士郎
全國民の拍手に迎へられ新體制の脚光を浴びて起つた近衛文麿公の全貌を描く作者快心の力作！愛讀を乞ふ

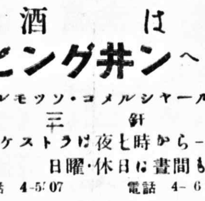
よくきく、のみよい
肝油ハリバ

日伯齒科醫院
Av. Rangel pestana, 12-3.o and. Salas 304, 305, 306, 307
Esquina do Largo da Sé)
一般齒科
レントゲン科
ウアテルミア科
口腔外科
齒科醫學士
院長 村上眞一郎
大阪齒科醫學士 林博之
Dr. S. A. Pereira
電話 二-三〇九
自宅 電話 七-三三九

DR. HEITOR FENICIO
Av. São João 536 6º andar sala 2
Fone 4-1188 — São Paulo
淋病
最新治療法ケタリング法を適用すれば如何なる淋病も極短期間に完全に治癒致します
廉價

印判
松田
聖市コンデ・デ・サルゼーダス二〇六
電話二-七四三一

バール
レストランテ



Av. S. João, 128 - R. Anhangabaú 36
酒はピングヰンへ
アルモツソ・コメルシヤール
三千　釬
オーケストラは夜七時から一時
迄　日曜・休日には晝間も
電話 4-5107　電話 4-616

Dr. R. P. Silva
Cirurgião Dentista
齒科
大久保
聖市イルマン・シンアリルア街一五〇番二階

R. Monteiro & Cia
CASA MATRIZ E ESCRITORIO
Rua 25 de Março, 533
Caixa Postal, 1646 - Telephone, 2-4388 - São Paulo

Casas Filiais:
Rua José Bonifacio, 43
Esq. Bocayuva
Telephone 2-5510

Rua 15 de Novembro, 12-18
Telephone 2-1781

Av. Rangel Pestana, 1475
Telephone 2-9837

Casa Filiais:
Rua Boa Vista, 199
Telephone 2-3688

Santos
Rua Gen. Camara, 79
Telephone 5657

Rio de Janeiro
Rua Uruguayana, 106
Telephone 23-5067

IMPERIAL CASIMIRA
MARCA REGISTRADA

◆弊店は伯國最大の反物店で內外優秀のカジミーラを豐富に仕入れて居ります
◆尙歐洲よりブリン、麻、パームビーチ、トロピカル等本年夏向きとして種々多量に仕入れました
◆アズールマリニヨのタルジア地一米十八ミル以上
◆弊店は國產優秀カジミーライムペリアルの總代理店
◆地方より御出聖の折は是非御來店の程を
◆尙地方へは見本をお送り致します

子供の園

日本人の子として生まれ、併もブラジルに將來の發展を約束された子供達を伸すも曲げるも、家庭で與へる讀物次第です。

●これからの日系ブラジル人必讀の日常科學知識の源泉
◆朗らかで豐富なる情操の敎育家
◆日本語と伯語の家庭敎師

この二つを備へてゐる雜誌「子供の園」を貴方のお子さんにお與へ下さい家を興し名を擧げる人物に成長することは請合ひです。

定價一ヶ年三十釬
Noticias do Brasil
Caixa H S. Paulo

空襲下のロンドンを脱れた
大倉男の御子息
ついでに南米視察

昨日聖市を通る

昨二十四日午后三時聖市コンゴニア飛行場着のヴェノスよりのコンドル機で降りて來た一日本人があつたが、右は大倉男の御曹子喜六郎氏で二年前より大倉商事ロンドン支店に赴任してゐたが、今次歐洲動亂に遭遇しフランス陷落後の獨機ロンドン空襲始まるや、夫人及び今年二才の子息は逸早くニューヨーク支店の方に避難させたが、その後益々身邊に危險が迫る爲七月上旬榛名丸でケープタウンまで逃れ、それより便船を捕え、ついでに南米視察と洒落たわけで如何にも金持ちの坊ちやんらしい所があつて嬉い折柄名古屋よりの展示使節出迎へ中だつた記者に左の如く語り、同コンドル機でリオに向つたが、リオよりは明日空路北米に向ふと

私がロンドンを出る時はまだ百五十名の邦人が頑張つてゐました、私もモット居る心算でしたが父が余り心配するものですから紐育の支店に行く事にして逃出した譯です、現在は餘程情勢も變つてゐるでせうが、當時は英國人も非常に冷靜で空襲が猛烈になればなる程グット押しこらへ騷ぐ樣な事はありませんでした云々

パラグワイ戰の生殘り
〝百拾歲で死ぬ〟
賣られて來た最後の黑人

氣候の良さと生活の安易な點に於てかブラジルには長壽を保つ者極めて多く、これは他文明國には到底見られない事である、去る十七日にも聖州ピニアール町に住んで居たフランシスコ・ローザといふ黑人は百十歲といふ珍らしい齡を保つて死んでゐる、この男はアフリカよりブラジルへ奴隸として賣られて來た最後の一人で、其後パラグワイ及びカヌード兩戰爭にも參戰した經驗のある勇士であつた

サ・クルース飛行場で
パラシュート降下
齋藤青年の飛行フェスタ

ソロカバナ線サンタクルース市飛行場に於て來る廿七日（日曜）午后一時から齋藤哲夫君（二二）が飛行フェスタを開催することになつた、當日は同君の種々な高等飛行が演じられるが、そのうち一千米突の空より落下傘降下をやるといふので、今から人氣を呼んでゐる、齋藤飛行士は同市飛行學校開校と同時に入學せる第一回卒業生で同時に邦人最初の卒業生でもある、因みに同君は同市に雜貨商を持つ齋藤甚七氏の二男であると

大每東日外國通信部
歐米部と改稱

【廿三日大每本社特電】黑石本社長の通信員たる大阪每日及び東京日日新聞社從來の外國通信部を今回歐米部と改稱し、昨廿四日東京日々へ本部を移轉、事務を開始した、部內の機構次の通り

東京日々

總務兼外信班長	上原　虎信

以下外信班に所屬

歐米部長	浦山義太郎
同副部長	城戶　又一
東亞部長	吉岡　文六
同副部長	田中　香苗
ロシア課長	馬場　秀夫
南洋課長	吉岡氏兼務

大每本社には外信部を置く

外信部長	長岡　克曉

以下外信班に所屬

歐米課長	長野　敏夫
東亞課長	三池亥佐夫
南洋課長	長岡氏兼務

市場開拓の通商使節
林、長谷田兩氏來伯

名古屋商工會議所並に名古屋中南米巡回見本展示協會派遣の一行五名中新海氏は過日サントス入港のぶえのす丸で着聖したが、團長林貢氏及び長谷田氏の二氏は昨日午后五時パナイール號でコンゴニア空港着、成瀬領事、蜂谷、中西先着の新海諸氏その他多數に迎へられ宿舍エスプラナーダに旅裝を解いた、尙一行中の殘り二名早川、山本兩氏は來る廿七日空路來伯の筈で、聖市では展示會は開かず市場調査及び在留邦商と種々接涉を行ふ由、因に聖市日本商業會議所では本日午後五時より前記三氏を中心として會議所に於て名古屋地方の輸出品に就いての懇談會を開く事となつてゐる

林氏は亞國に於ける展示會成績につき左の如くに語つた

「日亞協定の內容が未だハツキリしないため差當つて商談はなかつたが、先物については充分の成績が上げ得られるものと思ふ、智利亞國の今後に於ける貿易には協定の內容がハツキリし次第促進が著しいと考へる、更に角諸處に於て邦人の援助に預かり豫想外の成果を得ました」

雜記帳

▲去る九月十一日聖市出發セアラ州首府フォルタレーザに自動車を飛ばしたアメリコ・ネット氏は、夫人同伴六千六百四十六粁を走破し無事に同市に到着した

●聖州ポア町では去る廿四日から同町小學校に於て同校生徒ヘルマノ・ゴーメス少年（十三才）の繪畫展覽會を催したゴーメス君は六才の時より活動俳優の似顏をかき、その後油繪に進んだ天才少年である

●東棉新支店長嶋氏夫人はリオ、サントス、サンパウロをずつと日本着で通した、キモノ夫人が堂々ホテルサンペントへ入つたといふので街の外人の噂になつてゐる、日本女性の美しさはキモノにして始めて見られる―と一伯人夫人の言

●サンタクルース市に於ける產業組合組織運動に關し、十月二十日太洋ホテルに各セッソン有志會合第一回懇談會開催末永繁、鈴木考藏、川畑三郎佐藤四郎諸氏創立委員を選び散會した

▲聖市の伯字新聞コレイオ・パウリスターノが來る十一月に日本の皇紀二千六百年奉祝號を發刊する、今からその下準備を進めてゐる

▲ジュンジャイ市からの電報に依ると曩に日本國際文化振興會で皇紀二千六百年記念事業として募集中の日本文化に關する懸賞論文に同市のジョキン・ボカユーバ氏とアルマンド。コラフェリー氏とが應募したと

▲街を歩くとどの店も不景氣々々とこぼしてゐるが、ひとり映畫館だけは相變らずの景氣だ、ニュースを見ないと安心出來ない人が多いといふ、戰爭は直ちに明日のボンの問題に響くから、

▲多年東京外國語學校に教鞭を執つてゐた、金澤一郎氏は今回退職したが四月附で出した右通知狀が昨日本社に着いた

▲十月十八日本紙ピリアニツト給水タンク新設」云々の記事中高野係長指揮とあるは戶叶係長の誤り

加州在留邦人二代表
〝海外同胞東京大會へ〟
開拓史と獻金を土產に

血淚の

皇紀二千六百年記念海外同胞大會出席のため、去月六日橫濱入港の郵船桑港航路新田丸で加州オークランド市日本人代表藤賀與一氏（六六）並にタルーブ市代表小西孫右衛門氏（六二）が歸朝したが、藤賀氏は米國聖書協會日本語部主任で、桑港日本人會が中心となつて完成した皇紀二千六百年記念事業の一つ「在米日本人開拓史」一卷菊版千頁の原稿をお土產に持歸へり、小西氏も在留邦人が貯金した五千三百卅三円の軍事援護資金をもたらした由

須賀川氏來聖

先程サントス港に入港した商船ぶらじる丸にはブエノス商船支店長須賀川太郎氏が乘船して赴任の途にあるが、同氏は夫人令孃同伴、ぶらじる丸船長町原氏と伴れだつて來聖欠田氏邸を訪問した、尙同氏一行は當夜欠田氏邸に一泊したが、翌日サントスへ下棧する由

サ・ペードロで輪禍
重傷十二名を出す

ソロカバナ線サンペードロ・ツルボ郡ボンシアを發車した乘合自動車がサンタクルース方面に向け驀進中、前方から來た荷馬車を避けんとしてハンドルを過り、アッといふ間に橫倒しに轉覆、自動車は大破乘客中邦人橫田氏子息二人外平正雄氏夫妻其他十二名は何れも重傷を負つた

千田氏ペンの旅へ
奧地同胞の意見も聞く

目下聖市滯在中の千田牛一氏は、智利國に在住すること三十餘年、只管文筆を以て同國を日本に紹介せるその功績は少しとせぬ、加之智利在留同胞の指導的ポイントとして氏は特種な存在である、氏は今回從來の文章報國の精神から伯、亞、智（A・B・C）に關する本を著すべく、その下準備として、狀況視察に來伯せるもので、奧地に於る同胞の生活狀態を出來る限り詳らかにするため、近くその視察旅行に立つが、同胞有志の希望により座談會を各地で開催、智、亞兩國の話をすると同時に、在伯同胞の事情や希望等を聽取し度いと、尙旅行プロは左の如し、十月廿八日聖市發（前七時廿五分）イチラピーナ着（十一時四十三分）バウルー着（後五時十三分）廿九日同地滯在、卅日同地發（前八時十五分）リンス着（後〇時五十八分）一泊、多羅間耕地訪問、卅一日同地發（午前）野田耕地訪問、マリリア着一泊、十一月一日同地發バストス夕方着、二日同地滯在三日同地發（午前）ランシャリア發（午後一時）アシス着（後三時卅五分）同地發ロンドリーナ着、四日同地滯在、五日同地發、オーリンニョス着（後六時十分）同地發六時廿九分、六日聖市歸着

移動寫眞展覽會
「春の部」各地で好評

「皇紀二千六百年記念移動寫眞展覽會」第一次は報國丸處女航海に於て既に「冬の部」として行はれたが、一昨日サントス入港の第三次ぶらじる丸によつて「春の部」が齎らされ、同日サントス港同船「ダンシング・スペース」で展覽會を開き、大變な好評を拍した、同船は北米經由で來航し、羅府、リオ各寄港地では既に開催して來たもので昨日サントス港出帆、モンテ・ヴィデオへ向つたが同港で展覽後、ブエノスでは陸上にて公開、一週間後再びサントスへ歸航の際陸上げ聖市で展覽會を開催する、紐育へはその後の船に托し羅府で陸上げして陸路鐵道で紐育へ送附最後の展覽會を催す由である

プレシデンテ
ウエンセスラウ奧に
兇暴な未開人部落

ソロ線終點プ・エピタシオ驛本間浦島老方に寄留してる藤田青年は性來冒險を好むところから豫て同線ウエンセスラウ驛を距たる四拾餘キロ米突の地點に台灣の生蕃に似た未開人が棲息してることを聞き込み大膽にも單身探險に赴いたが、歸來談に據ると彼地は聖州に殘された唯一の未開土人居住地で兇蕃に類する者もあり、他國人が迂濶に行けば弓矢をもつて抵抗し危害を加へられる虞あり、トテモ物騷で單獨旅行は危險此上もなく警戒を要する、一部落の頭目に出逢ひ葡語で話は通じたけど奇妙なことに頭目の身邊を取圍む獰猛の形相をした部下連は文明人の使ふ伯語がサッパリ分らず、生活樣式は狩獵を好み、ミイリヨ、マンジョカを常食としてる今時珍らしい半獸人とも呼ぶべき原始的人類で文化人との交際を極度に厭つてゐる

埋れ行く拓人の足跡
南樹

煙草を巻く元判事

（52）

・（十一）・

（桑港）日本人街の教會に籍を置く森牧師は私と文化植民地建設の運動をしたのである。彼は私が北米から戻つてから、七、八ケ月の後渡伯して來た、そうして隈部氏を訪問し長男惠一氏の行動に對し、一切を明るみにさらけ出してしまつたのである、森牧師としては「何時迄北米に置いても見込がないから、一日も早く父母の膝下に呼び戾すことが得策である」と云ふ意見を率直に開陳したに過ぎなかつたらうが、心あらぬ業であつたこと丈は爭はれない。これを直接隈部氏に打ち明けずとも、原口氏なり藤田氏なりに相談する方法もあつたらうと思ふ

隈部氏は娘婿達の所に世話になると云ふことに對し、少からず自尊心を傷つけられて居た、感謝をして居ても同時に苦痛を感じない譯に行かなかつた。しかし彼には婿達の羈絆を脫すべき資本もなければ資本を生む勞力もなかつた長男惠一君が彼の身代りとなつて彼の志望を繼承し、これを完成せしむることが彼に殘された最後にして唯一のプランであつた。實際彼は暫く休養して惠一君の學業成るの日を待ち大を成すあらんとして居たのである

「何を糞！原口は何んだ、野上は何んだ、藤田は何んだ、俺のこの負けじ魂などお前達に解るもんか」

（かう）した悲憤に似た氣持が心のドン底に湧き立つて居た。かう云ふ意味に於て惠一君は彼の杖であり柱であつた。今その杖を失ひ柱が倒れてしまつたのである、月に村雲花に風とは昔の人はなかなかうまいことを云ふ。實に彼が六十幾年の生涯に森牧師の傳へた消息程痛ましくも悲しいものはなかつたこれに比ぶればサント・アントニオ植民地の食ふや食はずの生活はよし悲慘であつたとしても、彼には未だ殘された自尊心と希望があつた。ガス會社のポルテーロは多少の自尊心を傷くるものであつたとしても彼には尙四人の女子と男子に賭けた輝かしい希望があつた。それが今忽然として一切を失つてしまつたのである彼は黑暗々たる前途に眼のくらむ樣な氣がした

「これが俺に與へられた運命であつたのか！？」

（流石）の彼も始めて泣事を云つた。彼は今更の樣に自己の過去に對し、嚴しい檢討を始め出した

私が彼と最後に逢つたのは荒井金太郎氏が活動寫眞を持つて來て、プラサ・レプブリカのレプブリカ座で講演をした折であつた

「隈部さんもう一度何か仕ようぢやありませんか」

私の言葉に

「そうですね、是非何か遣りませう」

と彼は答へて淋しく笑つたが何となく力なく影がうすい樣な氣がした。恐らく彼は其の頃から心ひそかに何事か決心する所あつたのであらう

それから余り長く經過つて居なかつたと記憶する。隈部氏は一寸旅をすると云つてリベロン・ピーレスの野上氏のシヤカラに於ける住宅を出たが、再び戾らなかつた。戾る筈がない、彼は自殺を覺悟しての旅立ちであつたのである

千九百二十五年八月十九日

彼はサントス港から「リオ・グランデ・ド・スール」行の切符を買つて沿岸航路の船に乘つた

（イタ）ニヤエンの沖を通る頃に日が暮れた

大きな月が海の上に描いた樣に登つて來た、彼は甲板の上を行つたり來たりした

六十二年間の人生が恰も爼上の魚の如く彼の胸に、眼に髣髴として甦つて來た

彼はベストを盡して鬪つた

彼は神に對し何等恥づることなきも、彼の子女に對して云ふべき言葉がなかつた。彼け運命を呪咀するよりも、寧ろ彼自身の不甲斐なさを呪咀した（寫眞は故隈部氏）

重要商品市況

十月二十三日

	賣値	買値
○ペ[illegible] 六〇キロ		
アマレーラエスペシアール	八二、	八四、
○スペリオール	七二、	七四
○マンヂョカ粉三〇瓩	二二、	二三
アルファファ キロ	四三〇	四六〇
○小麥粉一級	五〇	五一
○砂糖 以下六〇キロ入		
極上	七一、	七二
上等	六八、	六九
△新ムラチンニョ		
スペリオール	七〇	七一
エスペシャル	七四	七五
ボン	六八	六九
レグラール	ノーマル	
△コーレス 六〇キロ		
ブ・グラード	九〇	九六
ロシンニョ	八六	八七
シュシピンニョ	八三	八四
△ミリヨ 六〇キロ		
アマレリンニョ	二〇、	二〇、二
アマレロ	一九、二	一九、三
アマレロン	一九、	一九、一
△アロースアグリア		
アマレロン		
エスペシアール	七七	七八
スペリオール	七〇	七一
ボン	六五	六六
ブランコ		
エスペシアール	六九、	七〇
スペリオール	六一	六二
ボン	五五	五六
レグラール	ノミナル	
□カテテ		
エスペシアール	五〇	五一
スペリオール	四七	四八
ボン	ノミナル	
△メイオ	三二	三三
△キレーラ	二五	二六
○セボーラ リオグランデ		
一五キロ	三二	三三
○マモナ キロ	六〇〇	六一〇
○バニヤ 大河		
二〇キロ	二、一〇〇〇	二、一一〇〇〇
○豚（オザスコ相場）		
○ゴールド	三〇、五	
○マーグロ	二七、五	

蔬菜相場
十月廿三日

コチア產組調	安値	高値
トマテエスペシアル	三五	四〇
プリメーロ	三〇	三四
セグンド	二五	三〇
ポーリオ	八	一三
ピメントン	一〇	一五
ージ	一〇	一八
エルビーリア	一〇	一五
ボブリン	一〇	一二
ベビー、	一八	二三

粂田齒科
ピネイロス、カルデアル
アルコヴエルデ二六五一番
午前八時より
午後八時まで

福島啓太郎（十八才）に告ぐ
弟伸吉死亡す、至急歸宅せよ
尙心當りの方は御知らせを願ひます
十月十五日
アラサツーバ市　郵函二〇八
光耀植民地　福島龜次郎
テル

TERNO OU TAILLEUR
SOB MEDIDA
Á PROVA D'AGUA
SÓ POR 138$000
É BARATISSIMO
ao Garcia
o imperador da moda
RUA DIREITA, 137

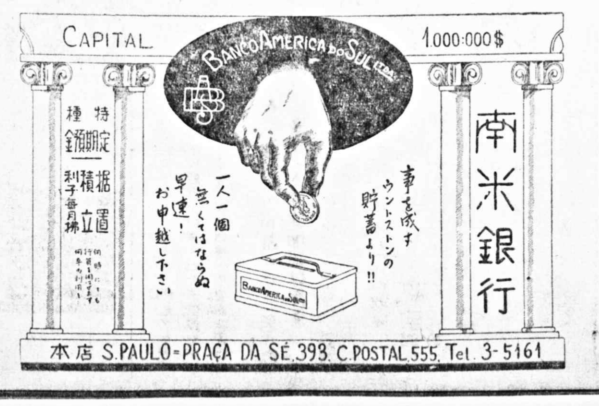
玩具店讓渡
ミナス州ベロオリゾンテ市の手前ジュイゾ・デ・フォーラ市にて目下盛業中唯一の邦人商店整理の爲格安に讓りたし
御照會は手紙又は直接左記へ
浦田時雄
Rua Marechal Deodoro 61
Juiz de Fóra - Minas

急募
職人　三名
見習　一名
高給優遇す
イピランガ區
ボン・パストル一一五
チンツラリーア
コンテンチ

ARMAZEM KAIKO LTDA.
SECÇÃO DE ADUBO
RUA ANHANGABAU, 911–915 — CAIXA POSTAL, 1062
SÃO PAULO

新種子
聖市近郊三千家族內外人より絕對信用あるアルマゼン海興肥料部の新蔬菜種子が日本より二十二日サントス入港のブラジル丸にて着荷致しました
良い種子蒔いて
良い蔬菜
海興の種子で
皆な太る

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal, 380　Rio de Janeiro
[illegible]
横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店
▼郷里送金
御郷里への御送金は送金人一人受取人一人に付き毎月二コントを許可せられます、送金特別税五分（五％）は弊店への御送金額中より差引き申受けます。郷里送金爲替は爲替管理法上特別[illegible]爲替と申しまして一般の爲替取引から隔離されて居りますので相場も一般の爲替取引相場とは關係のない別個のものであることを御承知置き御願申上げます。
▼伯貨預金
定期預金　半年以上　年三分半、
特別當座預金　年二分
外に當座預金（小切手）も御預かり致しますが日本貨預金は御取扱ひ致しません


CAPITAL
1.000:000$
BANCO AMERICA DO SUL LTDA.
特種定期預金
据置
積立
利子毎月拂
一人一個無くてはならぬ
早速お申越し下さい
事を成すウントストンの貯蓄より!!
南米銀行
本店 S.PAULO=PRAÇA DA SÉ,393. C.POSTAL 555. Tel. 3-5161

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H
Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno . . . 60$000
" Semestre . . . 30$000
Numero de dia . . . . 300 reis
Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII — S. PAULO — SEXTA FEIRA 25 de OUTUBRO de 1940 — DIARIO No. 2318

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

Hitler e o General Franco Conferenciaram em Hendaya

MADRID, 23 (Domei) — URGENTE — O generalissimo Franco e o chanceler Adolf Hitler entrevistaram-se hoje em Hendaya, conferenciando de 16 ás 18 horas e 5 minutos.

A ENTREVISTA FOI «CORDIAL»

BERLIM, 23 (Domei) — URGENTE — Deu-se á publicidade um comunicado informando que o chanceler Hitler conferenciou hoje com o general Franco, na fronteira franco-espanhola.

Acrescenta o comunicado que assistiram á entrevista os srs. Von Ribbentrop e Serrano Suner e que a conversação foi «cordial».

CONFERENCIARAM NUM VAGÃO

NOVA YORK, 23 (Domei) — Em uma transmissão da «British Broadcasting Company», de Londres, informa-se ue Hitler e o general Franco mantiveram duas entrevistas, hoje, na fronteira franco-espanhola, esperando-se que seja realizado uma terceira A reunião foi efetuada num vagão de estrada de ferro.

O COMUNICADO ALEMÃO

BERLIM, 23 (Domei) — A' noite, foi divulgado o seguinte comunicado oficial:

«Em França. O «Fuehrer» celebrou hojé, uma entrevista com o chefe do Estado espanhol, generalissimo Franco, na fronteira franco-espanhola.

Da conferência, verificada dentro de espirito de cordialidade e camaradagem que unem ambas as nações, participaram os ministros das Relações Exteriores da Alemanha e da Espanha respectivamente, os srs. Joaquin von Ribbentrop e Serrano Suner».

BERLIM, 23 (Domei) — URGENTE — Declarou-se nos circulos oficiais desta capital que «dentro de 36 horas» poderão verificar-se acontecimentos transcendentais no continente que darão uma resposta adequada ao apelo de Churchill.

AS POSSIVEIS CONSEQUENCIAS DAS NEGOCIAÇÕES FRANCO-TEUTO-ESPANHOLAS

BERNA, 23 (Domei) — Acredita-se nos circulos diplomaticos desta cidade que das propaladas negociações teuto-franco-espanholas poderá resultar o seguinte plano tripartite:

1.º — A Cooperação da França e Espanha, em certa parte para um novo esforço italo-alemão destinado a eliminar o controle britanico, no Mediterraneo:

2.º A realização dos planos de invação da Grã-Bretanha, há muito anunciada:

3.º — Um rápido golpe das forças alemãs, na Rumánia, cujo numero se calcula entre 180.000 e 200.000 homens, contra a Grecia e Turquia, através do território bulgaro, para seguir ao sul sobre o Egito e Suez;

4.º — O reinicio simultáneo da ofensiva italiana, no Egito.

ESPERADOS GRANDES ACONTECIMENTOS

NOVA YORK, 23 (Domei) — URGENTE — Uma transmissão alemã, captada nesta cidade, divulga uma informação procedente de Madrid, dizendo ter causado sensação na Espanha o fato de que o ministro das Relações Exteriores sr. Serrano Suner, acompanhado do sr. Jiminez Arnau e do embaixador alemão na Espanha, sr. Berhardt von Stohrer, se dirigiu á S. Sebastian, depois do que o generalissimo Franco partiu tambem para aquela cidade. A referida estação emissora acrescentou:

«Aumenta a impressão de que estão para suceder grandes acontecimentos».

O discurso de Churchill

O discurso de Churchill aos franceses oferece duas faces bem distintas: a do tom violento e a da linguagem sibilina.

O ingles é o povo controlado por excelência. Aprende desde o berço a dominar suas emoções, a tal ponto que a muitos parece hipócrita quanto educado é que ele é. Na imprensa britânica na tribuna parlamentar, em toda a parte é permanente a sobriedade das palavras ao lado da discreção dos gestos.

Porisso mesmo, surpreendeu o excesso de adjetivação que o primeiro ministro empregou, em choque com as tradições de equilibrio e de medida de que sempre deram provas os seus antecessores, mesmo quando impetuosos como Lloyd George ou fluentes como Gladstone. Não falemos já na oratória monótona e rasteira do sr. Chamberlain, nem nas sutilezas diabólicas e percucientes de Disraeli, nos dois extremos da escala...

Explicações? A' vontade dos sentimentos. Foi o entusiasmo de quem se sente capaz da vitória. Ou foi o desespero de quem se sente em risco da derrota. A escolha depende de ser-se anglófilo ou germanófilo.

Mas isso não passou de forma. A essência do discurso é que preocupa os observadores e os analistas. O que quis dizer Churchill aos franceses quando lhes disse que, não podendo ajudar, ao menos não atrapalhas-sem? Porque escolheu esta hora para semelhante apelo? E porque não citou textualmente as frases de Gambetta, que todo o francês deve ter na mente, mas não na boca, para que não as ouçam os alemães?

Chega-se a pensar que Churchill foi intencionalmente enigmatico, num jogo destinado a provocar interesse e curiosidade, para efeitos na França e no campo adversário. Na verdade, porém, todos os amigos da Inglaterra e da França prefeririam um discurso claro e franco, que dissesse ao aliado já vencido o que dele espera e o que a ele promete o aliado ainda combatente.

Qual teria sido a reação na França ocupada e na França não ocupada não o saberemos tão cedo. Numa e noutra, a censura filtra as noticias, que passam desfiguradas, como aliás é natural em tempo de guerra e quando o governo Pétain precisa portar-se com as máximas cautelas para não comprometer ainda mais o espólio que recebeu após o desastre. Possivel é que o francês, ainda atordoado, ainda inconciente, não tenha até agora escolhido o seu caminho entre as decepções da luta, em que o aliado não acudiu, e a dôr da derrota, em que o inimigo o esmagou.

O NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Spelmento do jornal "Noticias do Brasil"

Considera-se grave a situação a sudeste da Europa

— A gravidade da situação a sudeste da Europa foi posta em relevo nas conferencias realisadas nesta cidade entre os representantes diplomaticos da GGran-Bretanha nos paizes balkanicos, que se consideram como o proximo objetivo do «eixo» e dos intensos preparativos de defesa que realisa a Turquia.

Tanto o embaixador em Angora, Hugh Kentchbull-Hugessen, como o ministro em Belgrado, Ronald Campbell, pensam regressar amanhan á noite a seus respectivos postos, depois das conversações mantidas com o Ministerio da Bulgaria, sr. George Rendel, que já partiu para Sophia.

Insistiu-se que o objetivo da referida reunião foi idealisar um plano eficaz para conter o avanço do «eixo» nos balkans, obtendo a cooperação da Bulgaria e Gran-Bretanha.

A Turquia, comprehendendo a gravidade do momento na região, ha algum tempo tomou todas as precauções possiveis para resistir ao ataque caso este sobrevenha. Um funccionario do governo declarou á «United Press»: «Se formos atacados por forças que sejam duas e até cinco vezes superiores ás nossas, lutaremos. Estamos inteiramente decididos a defender nossos interesses».

Um commentador official da estação radio-diffusão de Angora declarou que a situação, nesta região, deve considerar-se gravissima. Ajuntou que, ainda que as informações allemans declarem que isto é, consequencia do desejo da Gran-Bretanha de levar certas nações á guerra, os mesmo paizes do «eixo» estão augmentando sua pressão sobre os Balkans.

Referindo-se á Ru'ssia, o citado commentador declarou que se está mantendo politica prudentissima nas questões dos Balkans e Oriente Proximo.

Com a entrada da italia na guerra com a Turquia, considera-se que os Balkans terão que ser necessariamente o ponto de reunião das forças do «eixo» para sua offensiva no Oriente e desde então foram accelerados os preparativos de defesa para fazer frente a qualquer ataque.

家庭

婦人の購買慾

虚榮心が煽動

節約時代にはぜひ押へたい
女なるが故の弱點

本能の變型

婦人には婦人にだけ特有な購買慾といふものがあります、簡單にいへば物を買ひたがる心理ですが、この購買慾のよつて來るところには二つのことが考へられます、一は贅澤品についてであり、一つは必要品についてです　贅澤をしたい、贅澤品を買ひたい、これは婦人共通の心理で、その根本をなしてゐるものは虚榮心が強いといふ點にあります、自分をなるべくよく見せたい**實質以上**に見せたいといふ心理の現れが虚榮心で、これは婦人が社會生活で被選擇者の地位に常に立たされてゐるといふ事に由來してゐます、その間の事情は動物においても同樣でそのためにはよい着物を着て、顔をきれいにする　それが究極には贅澤となるのです、また婦人は子供を育てるのが本能ですが、これには哺育に必要な衣食の資料を十分に持つてゐないと不安で仕方がない、そのためには澤山の品物を持つてゐたい慾求となつて來ます、これは贅澤をしたいとか、虚榮心からのものではない、それらが無闇に物を買ひたがる根本をなしてゐるわけです

然し婦人の購買慾はそれだけが原因の全部ではない、その他に婦人にある模倣心暗示性に富んでゐることなぞも原因の一つをなしてゐると見てよろしいでせう、

模倣心の強いことは流行を追はせ、暗示性に強いために物が不足するといふ話を聞くと、その物が自分達の生活にとつて必要であるか不必要であるかの判斷を超えて買ふやうになります、これは被暗示性が強い結果です、又婦人が職業について來ると今までに得られなかつた資力を持つやうになり、一方では結婚難になつて來ると結婚への希望が減つて來る、その代償といふか慰安のために物を持つ傾向が助長されて來ます、本能の變型でこんなことも意識的であると無意識的であるとを問はず婦人をして物を買はせる慾望に赴かせることとなります

ではこの自然的な婦人の慾求を抑へてどうすれば購買を控えさせ消費の規正をはかるか、問題はこゝに來るわけですが、贅澤とか放漫な消費が子供の敎育に如何に害を及ぼすかといふ點、同時に子供の敎育のためには貯蓄が必要であるといふことそのためには贅澤をするな、徹底的消費の規正を行へ、すべてそれらは子供の將來のためといふ風に母性としての本能にうつたへて行くのが一番いゝことであるしまた本當ではないかと思ひます

長壽讀本

老人のおでき

初期のうちに専門醫へ

自家治療は危險です

相當年をとつてから身體におできの出來る人は割合に多いものです、このおできの出來る老人方を見ると**通俗**的にはつぎの三通りがあるやうです

【一】身體に毒があつてそれが原因でおできが出來るもの

【二】おできが出來るくらゐだから身體が丈夫です

【三】おできが出來ればそこから毒が出てしまふといふこの三つです

そこで老年になつておできが出來た場合（二）の考へは日頃病氣らしい病氣をした事のない人にとつては誠に都合の良い譯であります

（三）の考へ方も壯年時代を思ひ起して本氣でいつてをられるのをしばしば聞きます、この場合十分に化膿させて外へ吹切らさなければ**體内**に毒が殘つたり、または切角寄つた毒がまた體内へ散ると思ふために、初期の間に簡單に治せるものでも重くして仕舞はなければ承知出來ない人があります

ために食慾が減じその結果體力を無意味に消耗することになります、おできに限らず病氣は體内に毒があるためだと説明された時代がありまして、それは漢法の考へ方であつたのです

その毒といふのは今でいへば體質の變化とか、ホルモン分泌の變調とか**過敏**症とか特異體質とかで説明するところをひつくるめて毒があるためだといふ工合に説明したのであつて、決して今の黴毒があるといふのではないのです

昔用ひた毒下しといふものには下劑が多いので、今でいふ自家中毒などの場合下劑は確かに毒下しとして有效な譯でありますが、ところが、おできの場合にもこの毒下しを用ひたとしたら老人の場合非常な體力の損耗になります、サルヴアルサンを一、二本注射してみて下さいと眞面目で申出る方が少くない現狀であります、この毒の**混同**を正しく理解していただきたいものであります、要するに老人のおできは糖尿病、腎臟病、過食、胃腸病等何か體内に病變が原因となつてゐる場合が多いので、初期の内に醫師の手當てを受けて早く治すことゝ體内の健康狀態を詳細に診察してもらふことが長壽を保つゆゑんです

手近かの資源更生

薄くなつた石鹼はかう處分

薄く小さくなつた石鹼は使ひにくいので厄介者扱ひにしてゐるうちいつの間にか雲隱れしてしまひます、これでは資源愛護の目的に反しますから一定の容器に集めておく、相當たまつた所で鍋に入れ溫めて溶かして他の小さい容器に流し込んで固まらせればいい

また薄くなつたものはお風呂などで軟かくなつたとき大きい石鹼にくつつけて乾かすと使ひよくなる

不注意のため無駄にする石鹼の量もまた多いでせう、たとへばお風呂で使ふ場合、一々石鹼箱に入れないではだかのまま腰かけや敷石の上におく、そのため湯水が石鹼にかゝつてどんどん溶けて流れるのだが、一向平氣な人が多いのは驚かされる

使用ずみの石鹼をぬれたまゝ石鹼箱に入れて歸るのもいけない、そのため石鹼箱の底にくつ着いたり、石鹼の下側が軟かくなつて次に使ふとき無駄に石鹼をたくさん溶かすことになります　必ず水分をよく拭きとり石鹼箱も勿論水分をなくしておくことが大切です

色物の衣類は裏を干せ

夏のお洗濯に必要な注意

紫外線で着物の色があせる

夏は太陽光線が強く、そのため色物の着物なぞを長く日光にあてて置くと褪せて來ます、それは太陽光線中の紫外線の酸化作用のために染料の構造が破壞されて、無色の化合物に變化するからで、決して染料が無くなつてしまふからではありません、然しその理由はいづれにしましても、夏光線の酸化作用はその物が光線を受ける狀態、即ち受光狀態によつて更に甚だしいのであります、たとへば周圍の濕度が高い時とか、被服が多少水分を含んでゐるとかといふ場合が特に甚だしいのでありますから、眞夏の太陽光線下の衣類の色彩の消褪は着用時よりも、洗濯時の乾燥の場合の方がより甚だしいのであります、それ故、洗濯物を乾燥する場合表面の色彩に直接日光を當てる事を避けるために裏を干す事が肝要です。

奥様の手帳

これは重寶

蠅取り罎

蠅取りの容易なのは夜で、蠅は夜分になると天井裏にとまつて休んでをりますから、竹の先に空罎をつけ、中に水を入れて下から蠅をかぶせるやうにするとポトリと水の中に落ちますからすぐ捕へられます、なほ水に酢を少し落しておくとさらに效果的です

世紀の英雄

（[illegible]上映上演）

番仲二

夏目[illegible]畫

街の灯はるか（一

（五十）

數々の戀愛の經驗が、その女の性格に磨きをかける場はあるが、山村鐵子の場合には醜聞が、重なつて磨きをかけてゐると言つて良い

それでゐて、純情で貞淑妻君のやうに牧の女でいりには、一々嫉妬をするのである、塚田美惠子を中心にして、あの舞台裏の喧嘩にしてもさうだが、その他、牧は毎度、ひつかゝれたり、喰ひつかれたりした經驗は度々なのであつた・

鐵子の醜聞はさておき、牧の女の問題でもめて、もめると、分の悪い解決が與へられるのは、何といつても牧が生活力の實權を握つておらず、鐵子に厄介になつてゐるといふ事がそうさせるのであらう

その牧も今度といふ今度は鐵子と別れる決心をした。どんなに喰へなくても自分の生活は自分で支へて、その資格により美惠子に求愛するといふのである。で、弱く、だらしの無い牧の性格のことから割り出て、別ればなしには音樂部の岩田達夫が入ることになつた

今日は、愈々その別れ話の日だ

帝都レビュー劇場に近い、銀座のM喫茶店で牧と岩田は鐵子の來るのを待つてゐた。

「僕は案外の弱蟲なんだよ

「さうだらう、顔が蒼いぜ。だが、女の事だとさうだが、友人に金を借りる時の度胸はなか〳〵たいしたものだ」

と、言つたのは岩田達夫でかうなると牧は日頃と逆である

「いつかの月給のことかい。さう痛い所を障るなよ」

「痛いついでに一つ忠告がましいことを言はうか

我々つて、牧だつてポケットの中は五十錢玉一つの時が多いのだよ。だけど、それで我慢し通すか、否かゞ問題さ　君にはその我慢が出來ないんだ

これからそれを改めて辛抱強くならなくては駄目だよ。君と美惠子君と、たとへどんな生活を繰り擴げやうが君か貧乏に對する辛抱が不可能であつたら幸福はえられないと思ふ

へゝとんだ御説敎になつてしまつたが、事實だらうと思ふ」

牧にとつて岩田は矢張りなくてはならない友達だつた。今ほど牧はそれを痛切に感じたことはない

「それでと、もうそろ〳〵鐵子さん、來るだらうが、何を言はれても聞いてゐるんだぜ　ぎやく〳〵言ひあつたらそれで話はポシャるから」

「うん、解つてゐるよ」

さう言つてゐる時であつた　鐵子が喫茶店の扉を押して入つて來た

今日の鐵子は、何かしられいに沈んでゐるやうでありまたあれ程醜聞を身につけてゐる女とは思へない程の初々しさだ

默つて、鐵子は二人の前におさまると、岩田にだけ頭を下げた

岩田は、頃合を見計らつて

「僕はとんだ役を買つて出たんだけれど、ねえ、鐵子さ　どうだらう、牧君を手放してやらないか。君にとつたつて牧の存在は最早、それ程魅…のあるものでもなからうから」

「あたし、その前に訊きたいことがあるんですの。それは牧があたしと別れて何處へ住むんですの？」

時報商事部
時報支社
地方取次所
（Lins - R. Com. Salgado 144
Marilia - R. Paes Leme, 306
P. Prudente - R. Ruy Barbosa, [illegible]）

鞣皮
大蛇、カワウソ、オンサ、山猫、兎、總て野獸の皮ハ鞣を取扱ます。種類ト皮の大きさを御通知下されば鞣賃御知らせ致します

有利堅實な農家の家庭工業の一つ
▲マンジョカのラスパ製造
自作のマンジョカを使用して三瀧式切斷機で切り此を日光乾燥する
一日、二日で美しいラスパが出來る
聖市製粉工場は幾らでもK三〇〇―三五〇で賣れる當商事部でも販賣を御世話します
此の切斷機を利用する時はラスパと同時にマンジョカの澱粉も出來る
三瀧式切斷機　一台　四十五釺
製法不明の方は御問合せ下さい

求人
本社工場に就業する十七、八才の
青年一名入用
御希望の方は至急來談ありたし
伯剌西爾時報社

YAMASHITA LINE
山下汽船株式會社
往航 極東―紐育―南米―定期航路
復航 南米―ニユーオルレアンス―羅府―極東
太平洋岸、フイリピン行荷物輸送引受候
使用船壹萬噸型新造優秀貨物船
山彦丸　復 十月十二日頃
山月丸　往 十一月廿六日頃　復 十二月十二日頃
山霧丸　往 十月廿五日頃　復 十一月十二日頃
山風丸
山浦丸　往 十二月十八日頃　復 一月五日頃
サントス市 JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica 22 Telephone 4694 e 5107 Santos
聖市 L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 - Phone 2-7125 - S. Paulo
詳細は左記弊社代理店にお問合せ下され度候
（貨物船に付き旅客運送は勝手乍ら御斷り申上候）